

**800HLX**

# **800 HLX**

---

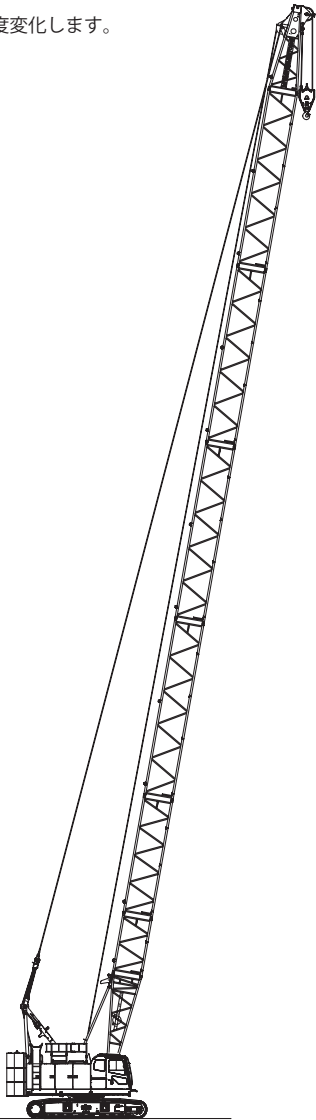
**HYDRAULIC CRAWLER CRANE**

# アタッチメントバリエーション

ロープ速度*	フロント/リヤ (定格 11t 負荷時)	m/min	105 (50)
	第3ウインチ (定格 7t 負荷時)		90 (40)
旋回速度		min <sup>-1</sup> (rpm)	5.0
走行速度 高/低*		km/h	1.8 / 1.2
登坂能力		% (°)	30 (17)
エンジン名称			カミンズ QSB6.7 (2014年基準適合)
定格出力		kW/min <sup>-1</sup> (ps/rpm)	201 / 2000 (273 / 2000)

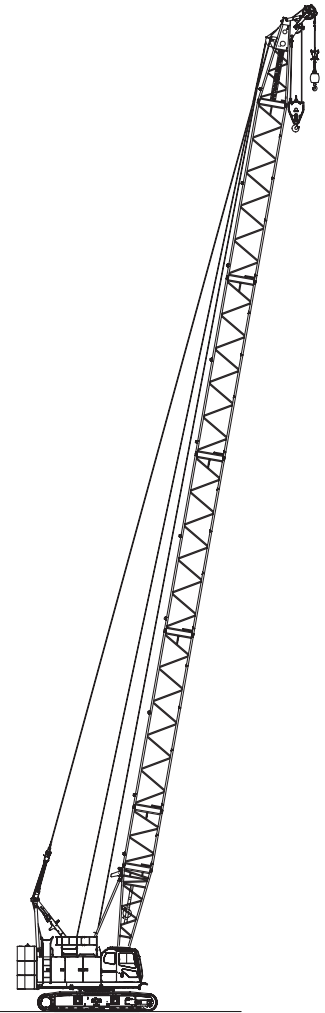
## 【注】

\*印は負荷により速度変化します。



クレーン仕様ブーム最長

ブーム長さ	m	9.5 ~ 54.5
接地圧	kPa (kgf/cm <sup>2</sup> )	98.2 (1.00) (ブーム最長 30t フック付)
全装備質量	t	約 82.5 (ブーム最長 30t フック付)



クレーン仕様 補助シーブ付きブーム最長

ブーム長さ	m	9.5 ~ 48.5
接地圧	kPa (kgf/cm <sup>2</sup> )	99.0 (1.01) (ブーム最長+補助シーブ 30t + 11t フック付)
全装備質量	t	約 83.2 (ブーム最長+補助シーブ 30t + 11t フック付)

## バリエーション

## アタッチメントバリエーション

2

## 仕 様

## 仕 様

5

## クレーン仕様

6

寸法図／仕様 .....6

ブームの標準構成表 .....7

作業範囲図 .....8

■主ブーム .....8

■補助シーブ／2車補助シーブ .....8

■補助シーブ付き主ブーム／2車補助シーブ付き主ブーム .....8

定格総荷重表 .....9

■主ブーム .....9

■補助シーブ .....10

■補助シーブ付き主ブーム .....11

■第3ウインチ使用時の主ブーム .....12

■第3ウインチ使用時の補助シーブ付き主ブーム .....13

■2車補助シーブ .....14

■2車補助シーブ付き主ブーム .....15

■第3ウインチ使用時の2車補助シーブ付き主ブーム .....16

定格総荷重表\_つり荷走行性能 .....17

■主ブーム .....17

■補助シーブ .....18

■補助シーブ付き主ブーム .....19

■第3ウインチ使用時の主ブーム .....20

■第3ウインチ使用時の補助シーブ付き主ブーム .....21

■2車補助シーブ .....22

■第3ウインチ使用時の2車補助シーブ付き主ブーム .....23

## クラムシェル仕様

24

寸法図／仕様 .....24

■作業範囲 .....24

■仕様 .....24

■バケット .....24

■定格総荷重表 .....24

## テクニカルデータ

分解時の質量と外形寸法	25
質量・外形寸法一覧表.....	25
装備品一覧	29
標準装備・オプション一覧.....	29

## 仕 様

## エンジン

エンジン名称	カミンズ QSB6.7
エンジンタイプ	4 サイクル、水冷式、直接噴射式、ターボチャージャー付ディーゼルエンジン
排気量	6.7 L
定格出力	201 kW / 2,000 min <sup>-1</sup> (273 ps / 2,000 rpm)
燃料タンク容量	428 L
備考	欧州、米国、日本のエンジン排出ガス規制 Stage IV, Tier 4, 2014 年基準に適合。 エンジンの定格出力は、エンジンオルタネータを装備し、ファンのない状態での国際的な定格算出方式に基づく。

## コントロール

コントロールシステム	パイロット油圧制御方式により、油圧システムを制御。作業速度は、コントロールレバーのストロークとボリュウムダイヤルにより高い精度で制御する。安全装置は、油圧制御と電子制御の組み合わせにより、確実な動作を確保。
コントロールレバー	人間工学に基づく設計と配置。アームチェアーレバータイプが標準装備。クロス操作レバータイプとフロントレバータイプはオプションで用意。
ディスプレイ	8 インチサイズ。オペレータの視界を妨げることなく、容易に作業状態を確認できるように配置。

## 油圧システム

作動油タンク容量	300 L		
油圧ポンプ容量	最大	31.4 MPa	
	P1	280 L / min	フロント、リヤ、ブーム起伏ウインチ
	P2	280 L / min	フロント、リヤ、第3ウインチ、走行
	P3	160 L / min	旋回
	P4	41 L / min	パイロットコントロール、ジャッキアップ、サイドフレーム連結、
	P5	41 L / min	リービングウインチ、油圧タグライン、その他
	P6	41 L / min	
P7	32 L / min		

## ウインチ

## フロント、リヤウインチ

ウインチ	フロント	リヤ	
ロープ径	26 mm	26 mm	
ロープ巻取り長さ	標準	175 m	150 m 補助シーブ
	最大 (非作業時)	210 m	210 m
ロープ引張力	定格	108 kN	108 kN
標準装備	ペダル操作により制御するブレーキ付きフリーフォールウインチ。 低負荷時には、エンジン回転数が低い ECO ウインチモードにより、高速ウインチ動作が可能。		

## ブーム起伏ウインチ

ロープ径	16 mm
ロープ長さ	巻取り長さ 150 m

マルチディスクブレーキ付 油圧モータ

## 第3ウインチ (オプション)

ロープ径	22.4 mm
ロープ長さ	巻取り長さ 180 m
	非作業時最大 228 m
ロープ引張力	定格 69 kN

ペダル操作により制御するブレーキ付きフリーフォールウインチ。

## 旋回装置

減速ギアとマルチディスクブレーキ付き油圧モーター 1 個および内歯のある旋回ベアリングで構成。旋回ブレーキペダル (オプション) により、より制度の高い制御が可能。

## ガントリ

溶接鋼鉄ボックス構造。ガントリ昇降シリンダ付き。

## カウンタウエイト

3.4m 幅製缶製 (標準)	総ウエイト質量	28.2 t
	9.2 t ベースウエイト (A) 数	1
	9.5 t ベースウエイト (B) 数	2
3.2m 幅鋳物製 (オプション)	総ウエイト質量	28.2 t
	9.2 t ウエイト (A) 数	1
	9.1 t ウエイト (B) 数	1
ロアウエイト	9.9 t ウエイト (C) 数	1
	総ウエイト質量	4.0 t
	2.0 t ロアウエイト数	2

## カーボディ

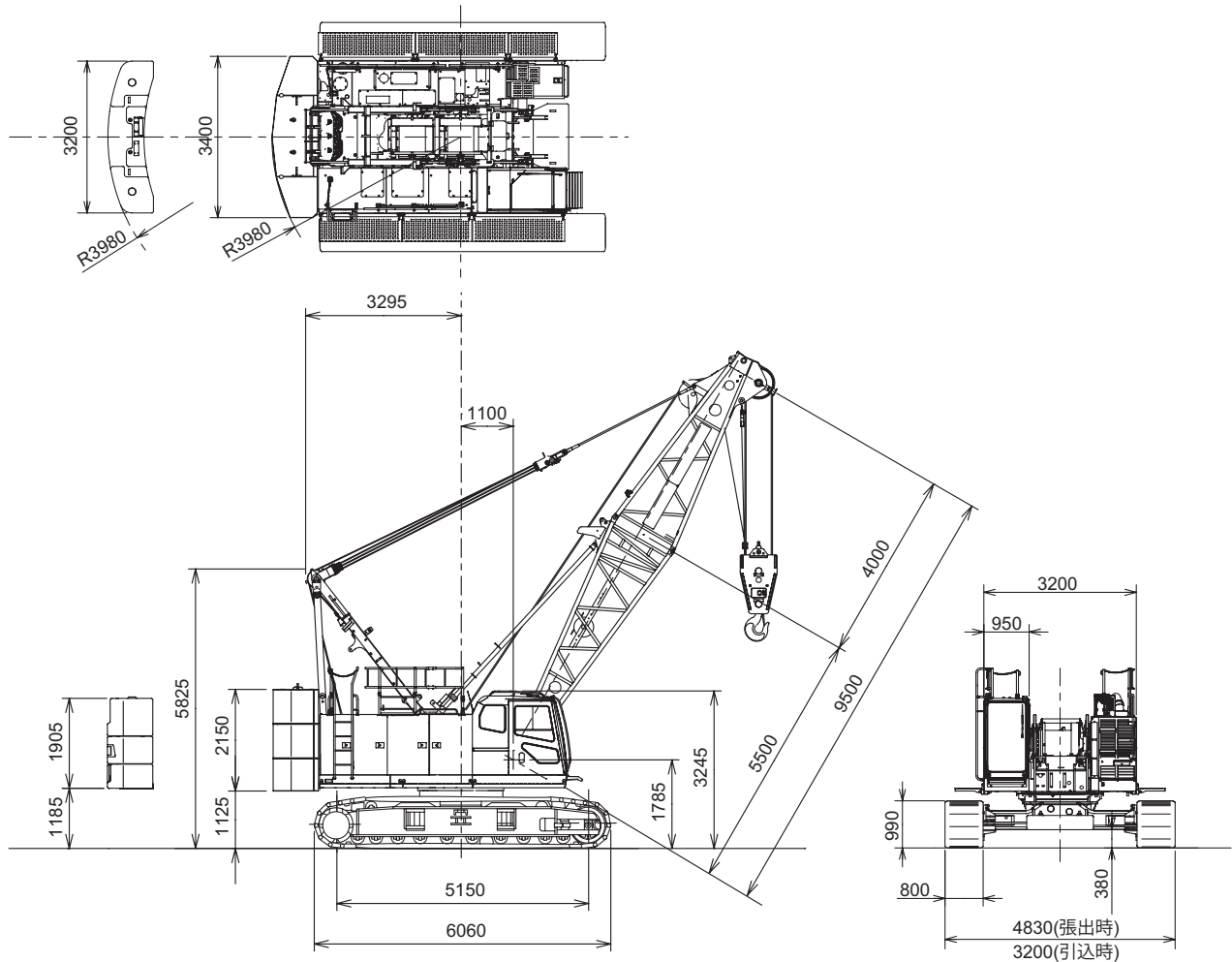
溶接鋼鉄構造。ジャッキアップ装置 (オプション) クローラリトラクトシリンダ付き。

## クローラ サイドフレーム

クローラサイドフレーム	溶接鋼鉄ボックス構造。リトラクト装置付き。
シュー	鋳鉄 800 mm 幅フラットシュー (各側)
上部ローラ	各側 2 個
下部ローラ	各側 10 個
	ダブルフランジタイプ鍛造熱処理鋼 潤滑メンテナンス不要フローティングシール付きプレーンベアリング 2 個
走行装置	各側 1 個
	油圧走行装置 (油圧モーターと減速機)
	走行速度 (登坂能力: 30%)

## クレーン仕様

## 寸法図／仕様



## クレーン仕様

最大つり上げ荷重×作業半径	t × m	80 × 3.4
基本ブーム長さ	m	9.5
最長ブーム長さ	m	54.5
接地圧	kPa (kgf/cm <sup>2</sup> )	93.2 (0.95) (基本ブーム 80tフック付)
全装備質量	t	約 78.3 (基本ブーム 80tフック付)

## フック質量

80 t	1,050 kg
50 t	900 kg
30 t	730 kg
11 t	370 kg

## 【注】

単位は、国際単位系 (SI) による表示です。( ) 内は、従来の単位表示を参考値として併記しました。

# ブームの標準構成表

ブーム ブーム長さ (m)	ブーム構成
9.5	
12.5	
15.5	
18.5	
21.5	
24.5	
27.5	
30.5	
33.5	
36.5	
39.5	

ブーム ブーム長さ (m)	ブーム構成
42.5	
45.5	
48.5	
51.5	
54.5	

### 補助シーブ取付可能ブーム長さ

ブーム長さ (m)	9.5	12.5	15.5	18.5	21.5	24.5	27.5	30.5	33.5	36.5	39.5	42.5	45.5	48.5	51.5	54.5
補助シーブ取付	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×

(○：可 ×：不可)

ロープかしめ部の刻印により、ブームペンダントロープを判別して下さい。

### 図示省略寸法

略記号	ブーム長さ (m)	備考
3	3	
6	6	
9	9	

### ペンダントロープ

略記号	長さ (m)	ロープ径 (mm)	刻印
3	3	32	□・△・32・3・C
3.22	3.22	32	□・△・32・3.2・C
6	6	32	□・△・32・6・C
9	9	32	□・△・32・9・C

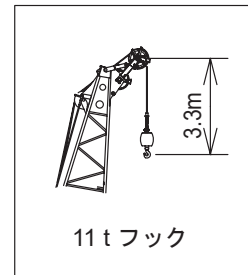
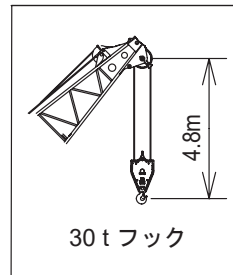
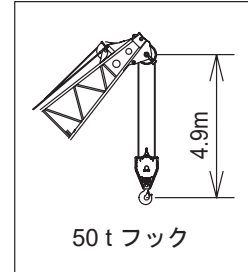
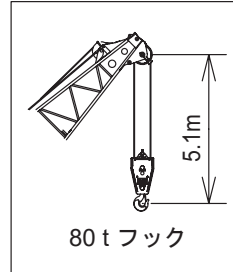
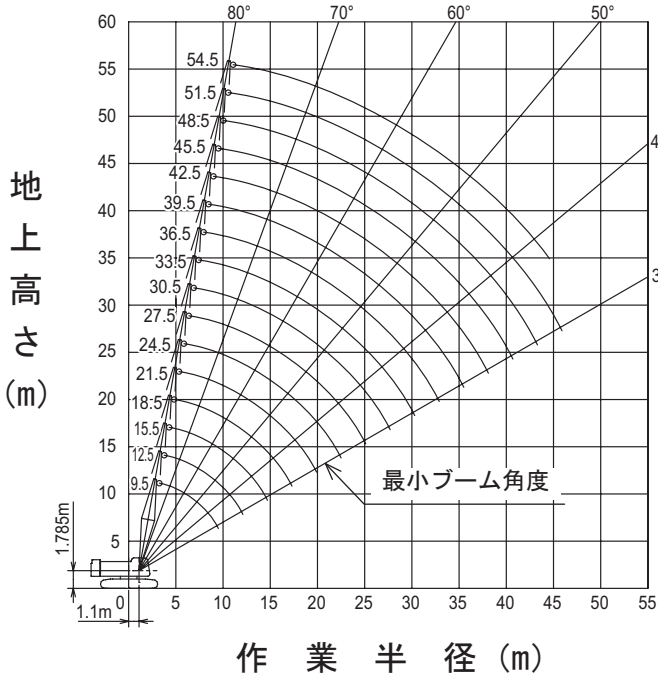


刻印

作業範囲図

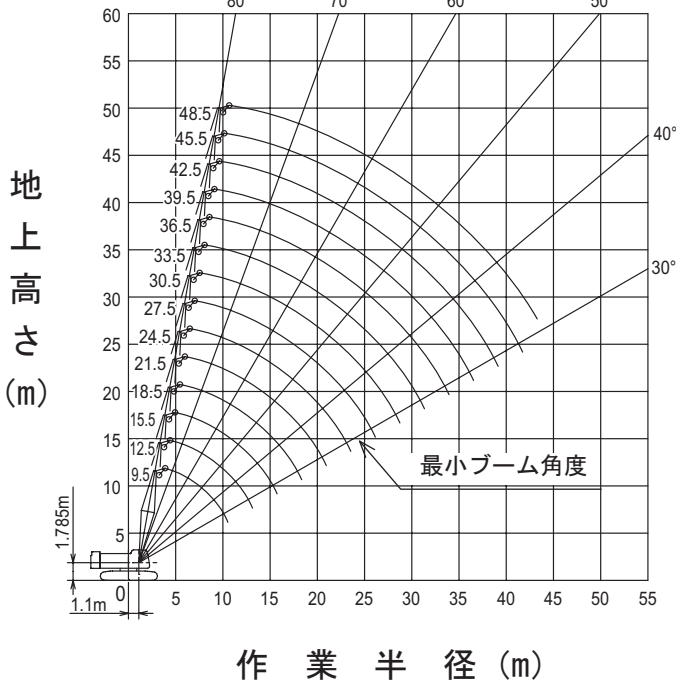
■主ブーム

最大ブーム角度



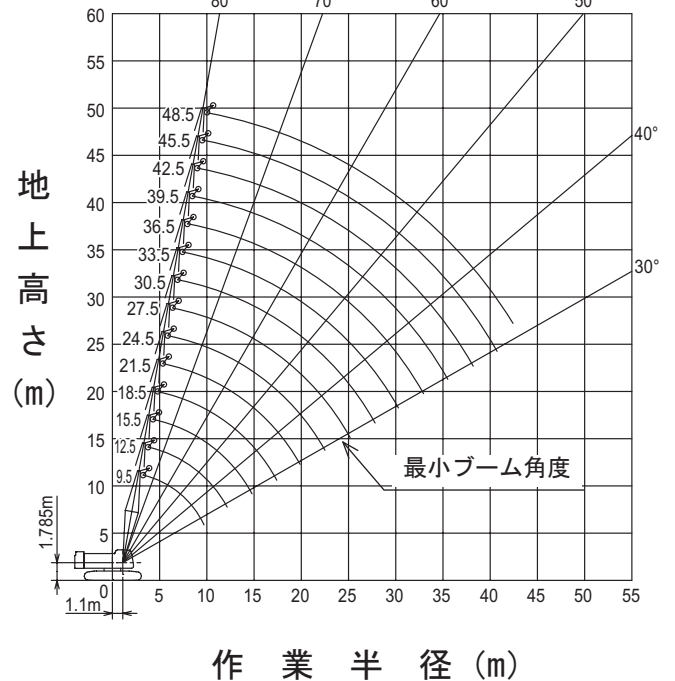
■補助シーブ / 2車補助シーブ

最大ブーム角度



■補助シーブ付き主ブーム /  
2車補助シーブ付き主ブーム

最大ブーム角度





# 定格総荷重表

## ■主ブーム



単位：t

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)								作業半径 (m)
	9.5	12.5	15.5	18.5	21.5	24.5	27.5	30.5	
3.4	80.00	3.9mx							3.4
3.5	76.50	70.60t							3.5
4	70.00	69.50							4
4.5	62.30	62.15	62.00						4.5
5	56.30	56.15	56.00	54.20	5.6mx				5
5.5	51.35	51.20	50.90	48.50	46.25t	6.1mx	6.7mx		5.5
6	46.40	46.30	45.85	43.85	42.00	40.00t	39.10t	7.2mx	6
7	36.80	36.80	36.80	36.75	36.70	36.65	36.60	35.05t	7
8	30.40	30.40	30.35	30.30	30.25	30.15	30.15	30.05	8
9	25.85	25.80	25.75	25.70	25.60	25.55	25.50	25.40	9
10	9.5mx	22.35	22.30	22.25	22.15	22.10	22.05	21.95	10
12	24.05t	17.60	17.50	17.45	17.35	17.25	17.20	17.10	12
14		12.1mx	14.30	14.25	14.10	14.05	14.00	13.85	14
16		17.40t	14.7mx	11.95	11.85	11.75	11.70	11.55	16
18			13.40t	17.3mx	10.10	10.05	9.95	9.85	18
20				10.80t	19.9mx	8.70	8.65	8.50	20
22					8.85t	7.65	7.55	7.45	22
24						22.5mx	6.70	6.55	24
26						7.40t	25.1mx	5.85	26
28							6.30t	27.7mx	28
30								5.35t	30

単位：t

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)								作業半径 (m)
	33.5	36.5	39.5	42.5	45.5	48.5	51.5	54.5	
7.8	30.00	8.3mx	8.8mx						7.8
8	30.00	28.40t	26.05t	9.4mx	9.9mx				8
9	25.40	25.30	25.20	22.00t	20.40t	10.5mx	11.0mx	11.6mx	9
10	21.90	21.85	21.75	21.65	20.35	17.50t	14.75t	12.40t	10
12	17.05	17.00	16.85	16.75	16.75	16.65	14.35	12.25	12
14	13.85	13.75	13.65	13.50	13.50	13.40	13.30	11.55	14
16	11.50	11.45	11.30	11.20	11.20	11.10	11.00	10.85	16
18	9.80	9.70	9.60	9.45	9.45	9.35	9.25	9.15	18
20	8.45	8.35	8.25	8.10	8.10	8.00	7.90	7.75	20
22	7.40	7.30	7.15	7.05	7.00	6.90	6.80	6.70	22
24	6.50	6.40	6.30	6.15	6.10	6.05	5.90	5.80	24
26	5.80	5.70	5.55	5.45	5.40	5.30	5.20	5.05	26
28	5.15	5.05	4.95	4.80	4.75	4.65	4.55	4.45	28
30	4.65	4.55	4.40	4.30	4.25	4.15	4.05	3.90	30
32	30.3mx	4.10	3.95	3.85	3.75	3.70	3.55	3.45	32
34	4.55t	32.9mx	3.55	3.45	3.35	3.30	3.15	3.00	34
36		3.90t	35.5mx	3.10	3.00	2.90	2.75	2.60	36
38			3.30t	2.80	2.70	2.55	2.40	2.25	38
40				38.1mx	2.35	2.25	2.10	1.90	40
42				2.80t	40.7mx	1.95	1.80	1.60	42
44					2.25t	43.3mx	1.55	1.35	44
46						1.80t	45.9mx	44.5mx	46
48							1.35t	1.30t	48

1. 上表に示す定格総荷重は、水平堅土上の定置荷役における値で、転倒荷重の78%以内および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度以上です。
2. 実際につり上げられる荷重は、上表の定格総荷重からフックなどのつり具一切の質量を差し引いた値です。
3. □太線内の値は強度に基づいています。
4. 作業半径とは、荷をつった状態での旋回中心からつり荷の重心までの水平距離です。
5. カウンタウエイトは標準仕様 (28.2 t)、ロアウエイトは4.05 tです。
6. 作業を行うときは、必ずサイドフレームを規定位置まで拡張してください。
7. 巻上ロープ掛数と定格総荷重の最大値は下表のとおりです。

フック 容量	定格総荷重の最大値 (t)							
	8本掛	7本掛	6本掛	5本掛	4本掛	3本掛	2本掛	1本掛
80 t	80	77	66	55	44	—	—	—
50 t	—	—	—	50	44	—	—	—
30 t	—	—	—	—	—	30	22	—
11 t	—	—	—	—	—	—	—	11

## ■補助シーブ



単位 ; t

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)								作業半径 (m)
	9.5	12.5	15.5	18.5	21.5	24.5	27.5	30.5	
4.3	11.00	4.9mx							4.3
4.5	11.00	11.00t	5.4mx						4.5
5	11.00	11.00	11.00t						5
5.5	11.00	11.00	11.00		6.5mx				5.5
6	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00t	7.1mx	7.6mx		6
7	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00t	11.00t	8.2mx	7
8	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00t	8
9	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	9
10	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	10
12	10.8mx	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	12
14	11.00t	13.4mx	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	14
16		11.00t	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	16
18				10.05	9.90	9.80	9.75	9.60	18
20				18.6mx	8.55	8.45	8.40	8.25	20
22				9.60t	21.2mx	7.40	7.30	7.15	22
24					7.90t	23.8mx	6.45	6.30	24
26						6.60t	5.70	5.55	26
28							26.4mx	4.95	28
30							5.60t	29.0mx	30
32								4.70t	32

単位 ; t

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)						作業半径 (m)
	33.5	36.5	39.5	42.5	45.5	48.5	
8.7	11.00	9.3mx	9.8mx				8.7
9	11.00	11.00t	11.00t	10.3mx	10.9mx	11.4mx	9
10	11.00	11.00	11.00	11.00t	11.00t	9.95t	10
12	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	9.85	12
14	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	9.55	14
16	11.00	11.00	11.00	10.95	10.95	9.20	16
18	9.55	9.45	9.30	9.20	9.15	8.90	18
20	8.20	8.10	7.95	7.85	7.80	7.70	20
22	7.10	7.00	6.85	6.75	6.70	6.60	22
24	6.20	6.10	6.00	5.85	5.80	5.70	24
26	5.50	5.40	5.25	5.15	5.05	4.95	26
28	4.85	4.75	4.60	4.50	4.45	4.35	28
30	4.35	4.25	4.10	3.95	3.90	3.80	30
32	31.6mx	3.80	3.65	3.50	3.45	3.35	32
34	4.00t	3.40	3.25	3.10	3.00	2.90	34
36		34.2mx	2.90	2.70	2.60	2.45	36
38		3.35t	36.8mx	2.35	2.25	2.10	38
40			2.75t	39.4mx	1.95	1.80	40
42				2.15t	1.65	1.50	42
44						43.6mx	44
46						1.30t	46

- 上表に示す定格総荷重は、水平堅土上の定置荷役における値で、転倒荷重の78%以内、および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度以上です。
- 実際につり上げられる荷重は、上表の定格総荷重から「主フック+補フック」等のつり具一切の質量を差し引いた値です。  
補フック --- 11tフック (質量 0.37t)
- 太線の値は強度に基づいています。
- 作業半径とは、荷をついた状態での旋回中心からつり荷の重心までの水平距離です。
- カウンタウエイトは標準仕様 (28.2t)、ロアウエイトは4.05tです。
- 作業を行うときは、必ずサイドフレームを規定位置まで拡張してください。
- 使用するフックは、11tフックです。

■補助シーブ付き主ブーム



単位：t

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)							作業半径 (m)
	9.5	12.5	15.5	18.5	21.5	24.5	27.5	
3.4	80.00	3.9mx						3.4
3.5	76.50	70.60t						3.5
4	70.00	69.50						4
4.5	62.30	62.15	62.00					4.5
5	56.30	56.15	56.00	54.20	5.6mx			5
5.5	51.35	51.20	50.90	48.50	46.25t	6.1mx	6.7mx	5.5
6	46.10	46.10	45.85	43.85	42.00	40.00t	38.75t	6
7	36.50	36.50	36.45	36.45	36.35	36.30	36.25	7
8	30.10	30.05	30.00	30.00	29.90	29.80	29.80	8
9	25.55	25.50	25.40	25.40	25.30	25.20	25.15	9
10		22.05	22.00	21.95	21.85	21.75	21.70	10
12	9.5mx 23.40t	17.25	17.15	17.15	17.00	16.90	16.85	12
14		12.1mx	14.00	13.90	13.80	13.70	13.65	14
16		17.10t	14.7mx	11.65	11.50	11.40	11.35	16
18			13.10t	17.3mx	9.80	9.70	9.65	18
20				10.50t	19.9mx	8.40	8.30	20
22					8.55t	7.35	7.25	22
24						22.5mx	6.40	24
26						7.10t	25.1mx	26
28							6.00t	28

単位：t

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)							作業半径 (m)
	30.5	33.5	36.5	39.5	42.5	45.5	48.5	
6	7.2mx	7.8mx						6
7	34.65t	30.00t	8.3mx	8.8mx				7
8	29.70	29.65	28.05t	25.00t	9.4mx	9.9mx		8
9	25.05	25.05	24.95	24.85	22.00t	19.90t	10.5mx	9
10	21.60	21.55	21.45	21.35	21.25	19.90	16.95t	10
12	16.75	16.70	16.60	16.50	16.40	16.35	16.25	12
14	13.50	13.45	13.40	13.25	13.15	13.10	13.00	14
16	11.20	11.15	11.05	10.95	10.80	10.80	10.70	16
18	9.50	9.45	9.35	9.20	9.10	9.05	8.95	18
20	8.15	8.10	8.00	7.85	7.75	7.70	7.60	20
22	7.10	7.05	6.95	6.80	6.65	6.60	6.50	22
24	6.25	6.15	6.05	5.90	5.80	5.75	5.65	24
26	5.50	5.45	5.35	5.20	5.05	5.00	4.90	26
28	27.7mx	4.85	4.70	4.55	4.45	4.40	4.30	28
30	5.00t	4.30	4.20	4.05	3.90	3.80	3.70	30
32		30.3mx	3.75	3.60	3.40	3.30	3.15	32
34		4.25t	32.9mx	3.15	2.95	2.85	2.70	34
36			3.60t	35.5mx	2.60	2.45	2.30	36
38				2.85t	2.25	2.10	1.95	38
40					38.1mx	1.80	1.65	40
42					2.25t	40.7mx	1.35	42
44						1.70t	42.4mx	44
46							1.30t	46

1. 上表に示す定格総荷重は、水平堅土上の定置荷役における値で、転倒荷重の78%以内、および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度以上です。
2. 実際につり上げられる荷重は、上表の定格総荷重から「主フック+補フック」等のつり具一切の質量を差し引いた値です。
3. □太線内の値は強度に基づいています。
4. 作業半径とは、荷をつった状態での旋回中心からつり荷の重心までの水平距離です。
5. カウンタウエイトは標準仕様（28.2t）、ロアウエイトは4.05tです。
6. 作業を行うときは、必ずサイドフレームを規定位置まで拡張してください。
7. 巻上ロープ掛数と定格総荷重の最大値は下表のとおりです。

フック 容量	定格総荷重の最大値 (t)							
	8本掛	7本掛	6本掛	5本掛	4本掛	3本掛	2本掛	1本掛
80 t	80	77	66	55	44	—	—	—
50 t	—	—	—	50	44	—	—	—
30 t	—	—	—	—	—	30	22	—
11 t	—	—	—	—	—	—	—	11

## ■第3ウインチ使用時の主ブーム



単位 ; t

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)								作業半径 (m)
	9.5	12.5	15.5	18.5	21.5	24.5	27.5	30.5	
3.4	42.00	3.9mx							3.4
3.5	42.00	42.00t							3.5
4	42.00	42.00							4
4.5	42.00	42.00	42.00						4.5
5	42.00	42.00	42.00	42.00	5.6mx				5
5.5	42.00	42.00	42.00	42.00	42.00t	6.1 mx	6.7mx		5.5
6	42.00	42.00	42.00	42.00	42.00	35.00t	35.00t	7.2mx	6
7	36.80	36.80	36.80	36.75	36.70	35.00	35.00	28.00t	7
8	30.40	30.40	30.35	30.30	30.25	30.15	30.15	28.00	8
9	25.85	25.80	25.75	25.70	25.60	25.55	25.50	25.40	9
10	9.5mx	22.35	22.30	22.25	22.15	22.10	22.05	21.95	10
12	24.05t	17.60	17.50	17.45	17.35	17.25	17.20	17.10	12
14		12.1mx	14.30	14.25	14.10	14.05	14.00	13.85	14
16		17.40t	14.7mx	11.95	11.85	11.75	11.70	11.55	16
18			13.40t	17.3mx	10.10	10.05	9.95	9.85	18
20				10.80t	19.9mx	8.70	8.65	8.50	20
22					8.85t	7.65	7.55	7.45	22
24						22.5mx	6.70	6.55	24
26						7.40t	25.1mx	5.85	26
28							6.30t	27.7mx	28
30								5.35t	30

単位 ; t

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)								作業半径 (m)
	33.5	36.5	39.5	42.5	45.5	48.5	51.5	54.5	
7.8	28.00t	8.3mx	8.8mx						7.8
8	28.00	21.00t	21.00t	9.4mx	9.9mx				8
9	25.40	21.00	21.00	21.00t	14.00t	10.5mx	11.0mx	11.6mx	9
10	21.90	21.00	21.00	21.00	14.00	14.00t	14.00t	12.40t	10
12	17.05	17.00	16.85	16.75	14.00	14.00	14.00	12.25	12
14	13.85	13.75	13.65	13.50	13.50	13.40	13.30	11.55	14
16	11.50	11.45	11.30	11.20	11.20	11.10	11.00	10.85	16
18	9.80	9.70	9.60	9.45	9.45	9.35	9.25	9.15	18
20	8.45	8.35	8.25	8.10	8.10	8.00	7.90	7.75	20
22	7.40	7.30	7.15	7.05	7.00	6.90	6.80	6.70	22
24	6.50	6.40	6.30	6.15	6.10	6.05	5.90	5.80	24
26	5.80	5.70	5.55	5.45	5.40	5.30	5.20	5.05	26
28	5.15	5.05	4.95	4.80	4.75	4.65	4.55	4.45	28
30	4.65	4.55	4.40	4.30	4.25	4.15	4.05	3.90	30
32	30.3mx	4.10	3.95	3.85	3.75	3.70	3.55	3.45	32
34	4.55t	32.9mx	3.55	3.45	3.35	3.30	3.15	3.00	34
36		3.90t	35.5mx	3.10	3.00	2.90	2.75	2.60	36
38			3.30t	2.80	2.70	2.55	2.40	2.25	38
40				38.1mx	2.35	2.25	2.10	1.90	40
42				2.80t	40.7mx	1.95	1.80	1.60	42
44					2.25t	43.3mx	1.55	1.35	44
46						1.80t	45.9mx	44.5mx	46
48							1.35t	1.30t	48

1. 上表に示す定格総荷重は、水平堅土上の定置荷役における値で、転倒荷重の78%以内、および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度以上です。
2. 実際につり上げられる荷重は、上表の定格総荷重からフックなどのつり具一切の質量を差し引いた値です。
3. □太線内の値は強度に基づいています。
4. 作業半径とは、荷をつった状態での旋回中心からつり荷の重心までの水平距離です。
5. カウンタウエイトは標準仕様 (28.2 t)、ロアウエイトは4.05 tです。
6. 作業を行うときは、必ずサイドフレームを規定位置まで拡張してください。
7. 巻上ロープ掛数と定格総荷重の最大値は下表のとおりです。ロープ掛数1本掛では使用できません。

フック 容量	定格総荷重の最大値 (t)				
	6本掛	5本掛	4本掛	3本掛	2本掛
80 t	42	35	28	—	—
50 t	—	35	28	—	—
30 t	—	—	—	21	14
11 t	—	—	—	—	—

■第3 ウインチ使用時の補助シーブ付き主ブーム



単位：t

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)							作業半径 (m)
	9.5	12.5	15.5	18.5	21.5	24.5	27.5	
3.4	42.00	3.9mx						3.4
3.5	42.00	42.00t						3.5
4	42.00	42.00						4
4.5	42.00	42.00	42.00					4.5
5	42.00	42.00	42.00	42.00	5.6mx			5
5.5	42.00	42.00	42.00	42.00	42.00t	6.1 mx	6.7mx	5.5
6	42.00	42.00	42.00	42.00	42.00	35.00t	35.00t	6
7	36.50	36.50	36.45	36.45	36.35	35.00	35.00	7
8	30.10	30.05	30.00	30.00	29.90	29.80	29.80	8
9	25.55	25.50	25.40	25.40	25.30	25.20	25.15	9
10	9.5mx	22.05	22.00	21.95	21.85	21.75	21.70	10
12	23.40t	17.25	17.15	17.15	17.00	16.90	16.85	12
14		12.1mx	14.00	13.90	13.80	13.70	13.65	14
16		17.10t	14.7mx	11.65	11.50	11.40	11.35	16
18			13.10t	17.3mx	9.80	9.70	9.65	18
20				10.50t	19.9mx	8.40	8.30	20
22					8.55t	7.35	7.25	22
24						22.5mx	6.40	24
26						7.10t	25.1mx	26
28							6.00t	28

単位：t

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)							作業半径 (m)
	30.5	33.5	36.5	39.5	42.5	45.5	48.5	
6	7.2mx	7.8mx						6
7	28.00t	28.00t	8.3mx	8.8mx				7
8	28.00	28.00	21.00t	21.00t	9.4mx	9.9mx		8
9	25.05	25.05	21.00	21.00	21.00t	14.00t	10.5mx	9
10	21.60	21.55	21.00	21.00	21.00	14.00	14.00t	10
12	16.75	16.70	16.60	16.50	16.40	14.00	14.00	12
14	13.50	13.45	13.40	13.25	13.15	13.10	13.00	14
16	11.20	11.15	11.05	10.95	10.80	10.80	10.70	16
18	9.50	9.45	9.35	9.20	9.10	9.05	8.95	18
20	8.15	8.10	8.00	7.85	7.75	7.70	7.60	20
22	7.10	7.05	6.95	6.80	6.65	6.60	6.50	22
24	6.25	6.15	6.05	5.90	5.80	5.75	5.65	24
26	5.50	5.45	5.35	5.20	5.05	5.00	4.90	26
28	27.7mx	4.85	4.70	4.55	4.45	4.40	4.30	28
30	5.00t	4.30	4.20	4.05	3.90	3.80	3.70	30
32		30.3mx	3.75	3.60	3.40	3.30	3.15	32
34		4.25t	32.9mx	3.15	2.95	2.85	2.70	34
36			3.60t	35.5mx	2.60	2.45	2.30	36
38				2.85t	2.25	2.10	1.95	38
40					38.1mx	1.80	1.65	40
42					2.25t	40.7mx	1.35	42
44						1.70t	43.3mx	44
46							1.30t	46

1. 上表に示す定格総荷重は、水平堅土上の定置荷役における値で、転倒荷重の78%以内、および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度以上です。
2. 実際につり上げられる荷重は、上表の定格総荷重から「主フック+補フック」等のつり具一切の質量を差し引いた値です。
3. □太線内の値は強度に基づいています。
4. 作業半径とは、荷をつった状態での旋回中心からつり荷の重心までの水平距離です。
5. カウンタウエイトは標準仕様(28.2t)、ロアウエイトは4.05tです。
6. 作業を行うときは、必ずサイドフレームを規定位置まで拡張してください。
7. 巻上ロープ掛数と定格総荷重の最大値は下表のとおりです。ロープ掛数1本掛では使用できません。

フック 容量	定格総荷重の最大値 (t)				
	6本掛	5本掛	4本掛	3本掛	2本掛
80 t	42	35	28	—	—
50 t	—	35	28	—	—
30 t	—	—	—	21	14
11 t	—	—	—	—	—

## ■ 2車補助シーブ



単位 ; t

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)								作業半径 (m)
	9.5	12.5	15.5	18.5	21.5	24.5	27.5	30.5	
4.3	11.00	4.9mx							4.3
4.5	11.00	11.00t	5.4mx						4.5
5	11.00	11.00	11.00t						5
5.5	11.00	11.00	11.00		6.5mx				5.5
6	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00t	7.1mx	7.6mx		6
7	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00t	11.00t	8.2mx	7
8	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00t	8
9	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	9
10	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	10
12	10.8mx	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	12
14	11.00t	13.4mx	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	14
16		11.00t	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	16
18				10.05	9.90	9.80	9.75	9.60	18
20				18.6mx	8.55	8.45	8.40	8.25	20
22				9.60t	21.2mx	7.40	7.30	7.15	22
24					7.90t	23.8mx	6.45	6.30	24
26						6.60t	5.70	5.55	26
28							26.4mx	4.95	28
30							5.60t	29.0mx	30
32								4.70t	32

単位 ; t

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)						作業半径 (m)
	33.5	36.5	39.5	42.5	45.5	48.5	
8.7	11.00	9.3mx	9.8mx				8.7
9	11.00	11.00t	11.00t	10.3mx	10.9mx	11.4mx	9
10	11.00	11.00	11.00	11.00t	11.00t	9.95t	10
12	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	9.85	12
14	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	9.55	14
16	11.00	11.00	11.00	10.95	10.95	9.20	16
18	9.55	9.45	9.30	9.20	9.15	8.90	18
20	8.20	8.10	7.95	7.85	7.80	7.70	20
22	7.10	7.00	6.85	6.75	6.70	6.60	22
24	6.20	6.10	6.00	5.85	5.80	5.70	24
26	5.50	5.40	5.25	5.15	5.05	4.95	26
28	4.85	4.75	4.60	4.50	4.45	4.35	28
30	4.35	4.25	4.10	3.95	3.90	3.75	30
32	31.6mx	3.80	3.65	3.50	3.40	3.25	32
34	4.00t	3.40	3.25	3.00	2.95	2.75	34
36		34.2mx	2.80	2.65	2.50	2.40	36
38		3.35t	36.8mx	2.25	2.20	2.05	38
40			2.75t	39.4mx	1.85	1.75	40
42				2.05t	1.60	1.45	42
44						43.2mx	44
46						1.30t	46

- 上表に示す定格総荷重は、水平堅土上の定置荷役における値で、転倒荷重の78%以内、および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度以上です。
- 実際につり上げられる荷重は、上表の定格総荷重から「主フック+補フック」等のつり具一切の質量を差し引いた値です。  
補フック --- 11tフック (質量 0.37t)
- 太線内の値は強度に基づいています。
- 作業半径とは、荷をついた状態での旋回中心からつり荷の重心までの水平距離です。
- カウンタウエイトは標準仕様 (28.2t)、ロアウエイトは4.05tです。
- 作業を行うときは、必ずサイドフレームを規定位置まで拡張してください。
- 使用するフックは、11tフックです。

■ 2車補助シーブ付き主ブーム



単位：t

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)							作業半径 (m)
	9.5	12.5	15.5	18.5	21.5	24.5	27.5	
3.4	80.00	3.9mx						3.4
3.5	76.50	70.40t						3.5
4	68.90	68.75						4
4.5	61.45	61.30	61.20					4.5
5	55.45	55.30	55.20	54.20	5.6mx			5
5.5	50.50	50.30	50.25	48.50	46.25t	6.1mx	6.7mx	5.5
6	46.10	46.10	45.85	43.85	42.00	40.00t	38.75t	6
7	36.50	36.50	36.45	36.45	36.35	36.30	36.25	7
8	30.10	30.05	30.00	30.00	29.90	29.80	29.80	8
9	25.55	25.50	25.40	25.40	25.30	25.20	25.15	9
10	9.5mx	22.05	22.00	21.95	21.85	21.75	21.70	10
12	23.40t	17.25	17.15	17.15	17.00	16.90	16.85	12
14		12.1mx	14.00	13.90	13.80	13.70	13.65	14
16		17.10t	14.7mx	11.65	11.50	11.40	11.35	16
18			13.10t	17.3mx	9.80	9.70	9.65	18
20				10.50t	19.9mx	8.40	8.30	20
22					8.55t	7.35	7.25	22
24						22.5mx	6.40	24
26						7.10t	25.1mx	26
28							6.00t	28

単位：t

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)							作業半径 (m)
	30.5	33.5	36.5	39.5	42.5	45.5	48.5	
6	7.2mx	7.8mx						6
7	34.65t	30.00t	8.3mx	8.8mx				7
8	29.70	29.65	28.05t	25.00t	9.4mx	9.9mx		8
9	25.05	25.05	24.95	24.85	21.50t	18.70t	10.5mx	9
10	21.60	21.55	21.45	21.35	21.10	18.70	16.25t	10
12	16.75	16.70	16.60	16.50	16.40	16.35	15.40	12
14	13.50	13.45	13.40	13.25	13.15	13.10	13.00	14
16	11.20	11.15	11.05	10.95	10.80	10.80	10.70	16
18	9.50	9.45	9.35	9.20	9.10	9.05	8.95	18
20	8.15	8.10	8.00	7.85	7.75	7.70	7.60	20
22	7.10	7.05	6.95	6.80	6.65	6.60	6.50	22
24	6.25	6.15	6.05	5.90	5.80	5.75	5.65	24
26	5.50	5.45	5.35	5.20	5.05	5.00	4.90	26
28	27.7mx	4.85	4.70	4.55	4.45	4.40	4.25	28
30	5.00t	4.30	4.20	4.05	3.90	3.75	3.65	30
32		30.3mx	3.75	3.50	3.40	3.25	3.15	32
34		4.25t	32.9mx	3.05	2.95	2.75	2.65	34
36			3.50t	35.5mx	2.55	2.40	2.25	36
38				2.80t	2.25	2.00	1.85	38
40					38.1mx	1.75	1.60	40
42					2.25t	40.7mx	1.35	42
44						1.70t	42.4mx	44
46							1.30t	46

1. 上表に示す定格総荷重は、水平堅土上の定置荷役における値で、転倒荷重の78%以内、および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度以上です。
2. 実際につり上げられる荷重は、上表の定格総荷重から「主フック+補フック」等のつり具一切の質量を差し引いた値です。
3. □太線内の値は強度に基づいています。
4. 作業半径とは、荷をついた状態での旋回中心からつり荷の重心までの水平距離です。
5. カウンタウエイトは標準仕様（28.2 t）、ロアウエイトは4.05 tです。
6. 作業を行うときは、必ずサイドフレームを規定位置まで拡張してください。
7. 巻上ロープ掛数と定格総荷重の最大値は下表のとおりです。

フック 容量	定格総荷重の最大値 (t)							
	8本掛	7本掛	6本掛	5本掛	4本掛	3本掛	2本掛	1本掛
80 t	80	77	66	55	44	—	—	—
50 t	—	—	—	50	44	—	—	—
30 t	—	—	—	—	—	30	22	—
11 t	—	—	—	—	—	—	—	11

## ■第3 ウインチ使用時の2車補助シーブ付き主ブーム



単位 ; t

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)							作業半径 (m)
	9.5	12.5	15.5	18.5	21.5	24.5	27.5	
3.4	42.00	3.9mx						3.4
3.5	42.00	42.00t						3.5
4	42.00	42.00						4
4.5	42.00	42.00	42.00					4.5
5	42.00	42.00	42.00	42.00	5.6mx			5
5.5	42.00	42.00	42.00	42.00	42.00t	6.1mx	6.7mx	5.5
6	42.00	42.00	42.00	42.00	42.00	35.00t	35.00t	6
7	36.50	36.50	36.45	36.45	36.35	35.00	35.00	7
8	30.10	30.05	30.00	30.00	29.90	29.80	29.80	8
9	25.55	25.50	25.40	25.40	25.30	25.20	25.15	9
10	9.5mx	22.05	22.00	21.95	21.85	21.75	21.70	10
12	23.40t	17.25	17.15	17.15	17.00	16.90	16.85	12
14		12.1mx	14.00	13.90	13.80	13.70	13.65	14
16		17.10t	14.7mx	11.65	11.50	11.40	11.35	16
18			13.10t	17.3mx	9.80	9.70	9.65	18
20				10.50t	19.9mx	8.40	8.30	20
22					8.55t	7.35	7.25	22
24						22.5mx	6.40	24
26						7.10t	25.1mx	26
28							6.00t	28

単位 ; t

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)							作業半径 (m)
	30.5	33.5	36.5	39.5	42.5	45.5	48.5	
6	7.2mx	7.8mx						6
7	28.00t	28.00t	8.3mx	8.8mx				7
8	28.00	28.00	21.00t	21.00t	9.4mx	9.9mx		8
9	25.05	25.05	21.00	21.00	21.00t	14.00t	10.5mx	9
10	21.60	21.55	21.00	21.00	21.00	14.00	14.00t	10
12	16.75	16.70	16.60	16.50	16.40	14.00	14.00	12
14	13.50	13.45	13.40	13.25	13.15	13.10	13.00	14
16	11.20	11.15	11.05	10.95	10.80	10.80	10.70	16
18	9.50	9.45	9.35	9.20	9.10	9.05	8.95	18
20	8.15	8.10	8.00	7.85	7.75	7.70	7.60	20
22	7.10	7.05	6.95	6.80	6.65	6.60	6.50	22
24	6.25	6.15	6.05	5.90	5.80	5.75	5.65	24
26	5.50	5.45	5.35	5.20	5.05	5.00	4.90	26
28	27.7mx	4.85	4.70	4.55	4.45	4.40	4.25	28
30	5.00t	4.30	4.20	4.05	3.90	3.75	3.65	30
32		30.3mx	3.75	3.50	3.40	3.25	3.15	32
34		4.25t	32.9mx	3.05	2.95	2.75	2.65	34
36			3.60t	35.5mx	2.55	2.40	2.25	36
38				2.80t	2.25	2.00	1.85	38
40					38.1mx	1.75	1.60	40
42					2.25t	40.7mx	1.35	42
44						1.70t	43.3mx	44
46							1.30t	46

1. 上表に示す定格総荷重は、水平堅土上の定置荷役における値で、転倒荷重の78%以内、および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度以上です。
2. 実際につり上げられる荷重は、上表の定格総荷重から「主フック+補フック」等のつり具一切の質量を差し引いた値です。
3. □太線の値は強度に基づいています。
4. 作業半径とは、荷をついた状態での旋回中心からつり荷の重心までの水平距離です。
5. カウンタウエイトは標準仕様 (28.2 t)、ロアウエイトは4.05 tです。
6. 作業を行うときは、必ずサイドフレームを規定位置まで拡張してください。
7. 巻上ロープ掛数と定格総荷重の最大値は下表のとおりです。ロープ掛数1本掛では使用できません。

フック 容量	定格総荷重の最大値 (t)				
	6本掛	5本掛	4本掛	3本掛	2本掛
80 t	42	35	28	—	—
50 t	—	35	28	—	—
30 t	—	—	—	21	14
11 t	—	—	—	—	—



## 定格総荷重表\_つり荷走行性能

### ■主ブーム



単位：t

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)						作業半径 (m)
	9.5	12.5	15.5	18.5	21.5	24.5	
3.4	75.10	3.9mx					3.4
3.5	71.85	66.30t					3.5
4	65.75	65.30					4
4.5	58.50	58.35	58.25				4.5
5	52.90	52.75	52.60	50.90	5.6mx		5
5.5	48.25	48.10	47.80	45.55	43.40t	6.1mx	5.5
6	43.55	43.50	43.05	41.15	39.45	37.85t	6
7	35.75	35.75	35.75	35.70	35.65	35.60	7
8	29.50	29.50	29.45	29.40	29.35	29.25	8
9	25.10	25.05	25.00	24.90	24.80	24.75	9
10	9.5mx	21.65	21.60	21.55	21.45	21.40	10
12	23.35t	17.05	16.95	16.85	16.75	16.65	12
14		12.1mx	13.80	13.75	13.60	13.55	14
16		16.85t	14.7mx	11.50	11.40	11.30	16
18			12.95t	17.3mx	9.70	9.65	18
20				10.40t	19.9mx	8.35	20
22					8.50t	7.30	22
24						22.5mx	24
26						7.05t	26

1. 上表に示す定格総荷重は、転倒荷重の78%以内、移動式クレーン構造規格で定める前方安定度以上、およびISO4305に準拠した値です。
2. 実際につり上げられる荷重は、上表の定格総荷重からフックなどのつり具一切の質量を差し引いた値です。
3. □太線内の値は強度に基づいています。
4. 作業半径とは、荷をつった状態での旋回中心からつり荷の重心までの水平距離です。
5. カウンタウエイトは標準仕様(28.2 t)、ロアウエイトは4.05 tです。
6. 作業を行うときは、必ずサイドフレームを規定位置まで拡張してください。
7. 巻上ロープ掛数と定格総荷重の最大値は下表のとおりです。

フック 容量	定格総荷重の最大値 (t)							
	8本掛	7本掛	6本掛	5本掛	4本掛	3本掛	2本掛	1本掛
80 t	80	77	66	55	44	—	—	—
50 t	—	—	—	50	44	—	—	—
30 t	—	—	—	—	—	30	22	—
11 t	—	—	—	—	—	—	—	11

## ■補助シーブ



単位：t

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)						作業半径 (m)
	9.5	12.5	15.5	18.5	21.5	24.5	
4.3	10.30	4.9mx					4.3
4.5	10.30	10.30t	5.4mx				4.5
5	10.30	10.30	10.30t				5
5.5	10.30	10.30	10.30		6.5mx		5.5
6	10.30	10.30	10.30	10.30	10.30t	7.1mx	6
7	10.30	10.30	10.30	10.30	10.30	10.30t	7
8	10.30	10.30	10.30	10.30	10.30	10.30	8
9	10.30	10.30	10.30	10.30	10.30	10.30	9
10	10.30	10.30	10.30	10.30	10.30	10.30	10
12	10.8mx	10.30	10.30	10.30	10.30	10.30	12
14	10.30t	13.4mx	10.30	10.30	10.30	10.30	14
16		10.30t	10.30	10.30	10.30	10.30	16
18				9.65	9.50	9.40	18
20				18.6mx	8.15	8.05	20
22				9.20t	21.2mx	7.05	22
24					7.55t	23.8mx	24
26						6.25t	26

1. 上表に示す定格総荷重は、転倒荷重の78%以内、移動式クレーン構造規格で定める前方安定度以上、およびISO4305に準拠した値です。
2. 実際につり上げられる荷重は、上表の定格総荷重から「主フック+補フック」等のつり具一切の質量を差し引いた値です。  
補フック --- 11 tフック (質量 0.37 t)
3. □太線内の値は強度に基づいています。
4. 作業半径とは、荷をついた状態での旋回中心からつり荷の重心までの水平距離です。
5. カウンタウエイトは標準仕様 (28.2 t)、ロアウエイトは4.05 tです。
6. 作業を行うときは、必ずサイドフレームを規定位置まで拡張してください。
7. 使用するフックは、11 tフックです。

■補助シーブ付き主ブーム



単位：t

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)						作業半径 (m)
	9.5	12.5	15.5	18.5	21.5	24.5	
3.4	75.10	3.9mx 66.30t					3.4
3.5	71.80						3.5
4	65.70	65.30					4
4.5	58.50	58.30	58.20				4.5
5	52.90	52.70	52.60	50.90	5.6mx 43.40t		5
5.5	48.20	48.10	47.80	45.50		6.1mx 37.60t	5.5
6	43.30	43.30	43.00	41.10	39.40		6
7	35.40	35.40	35.40	35.40	35.30	35.20	7
8	29.20	29.10	29.10	29.10	29.00	28.90	8
9	24.70	24.70	24.60	24.60	24.50	24.40	9
10	9.5mx 22.60t	21.30	21.30	21.20	21.10	21.00	10
12		16.60	16.50	16.50	16.40	16.30	12
14		12.1mx 16.50t	13.50	13.40	13.30	13.20	14
16			14.7mx 12.60t	11.20	11.00	10.90	16
18				17.3mx 10.00t	9.40	9.30	18
20					19.9mx 8.10t	8.00	20
22						7.00	22
24						22.5mx 6.70t	24
26							26

1. 上表に示す定格総荷重は、転倒荷重の78%以内、移動式クレーン構造規格で定める前方安定度以上、およびISO4305に準拠した値です。
2. 実際につり上げられる荷重は、上表の定格総荷重から「主フック+補フック」等のつり具一切の質量を差し引いた値です。
3. □太線内の値は強度に基づいています。
4. 作業半径とは、荷をつった状態での旋回中心からつり荷の重心までの水平距離です。
5. カウンタウエイトは標準仕様(28.2 t)、ロアウエイトは4.05 tです。
6. 作業を行うときは、必ずサイドフレームを規定位置まで拡張してください。
7. 巻上ロープ掛数と定格総荷重の最大値は下表のとおりです。

フック 容量	定格総荷重の最大値 (t)							
	8本掛	7本掛	6本掛	5本掛	4本掛	3本掛	2本掛	1本掛
80 t	80	77	66	55	44	—	—	—
50 t	—	—	—	50	44	—	—	—
30 t	—	—	—	—	—	30	22	—
11 t	—	—	—	—	—	—	—	11

## ■第3 ウインチ使用時の主ブーム



単位：t

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)						作業半径 (m)
	9.5	12.5	15.5	18.5	21.5	24.5	
3.4	39.40	3.9mx					3.4
3.5	39.40	39.40t					3.5
4	39.40	39.40					4
4.5	39.40	39.40	39.40				4.5
5	39.40	39.40	39.40	39.40	5.6mx		5
5.5	39.40	39.40	39.40	39.40	39.40t	6.1mx	5.5
6	39.40	39.40	39.40	39.40	39.40	32.80t	6
7	35.75	35.75	35.75	35.70	35.65	32.80	7
8	29.50	29.50	29.45	29.40	29.35	29.25	8
9	25.10	25.05	24.95	24.90	24.80	24.75	9
10	9.5mx	21.65	21.60	21.55	21.45	21.40	10
12	23.35t	17.05	16.95	16.85	16.75	16.65	12
14		12.1mx	13.80	13.75	13.60	13.55	14
16		16.85t	14.7mx	11.50	11.40	11.30	16
18			12.95t	17.3mx	9.70	9.65	18
20				10.40t	19.9mx	8.35	20
22					8.50t	7.30	22
24						22.5mx	24
26						7.05t	26

1. 上表に示す定格総荷重は、転倒荷重の78%以内、移動式クレーン構造規格で定める前方安定度以上、およびISO4305に準拠した値です。
2. 実際につり上げられる荷重は、上表の定格総荷重からフックなどのつり具一切の質量を差し引いた値です。
3. □太線内の値は強度に基づいています。
4. 作業半径とは、荷をつった状態での旋回中心からつり荷の重心までの水平距離です。
5. カウンタウエイトは標準仕様(28.2 t)、ロアウエイトは4.05 tです。
6. 作業を行うときは、必ずサイドフレームを規定位置まで拡張してください。
7. 巻上ロープ掛数と定格総荷重の最大値は下表のとおりです。ロープ掛数1本掛では使用できません。

フック 容量	定格総荷重の最大値 (t)				
	6本掛	5本掛	4本掛	3本掛	2本掛
80 t	42	35	28	—	—
50 t	—	35	28	—	—
30 t	—	—	—	21	14
11 t	—	—	—	—	—

■第3 ウインチ使用時の補助シーブ付き主ブーム



単位：t

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)					作業半径 (m)	
	9.5	12.5	15.5	18.5	21.5		24.5
3.4	39.40	3.9mx					3.4
3.5	39.40	39.40t					3.5
4	39.40	39.40					4
4.5	39.40	39.40	39.40				4.5
5	39.40	39.40	39.40	39.40	5.6mx		5
5.5	39.40	39.40	39.40	39.40	39.40t	6.1mx	5.5
6	39.40	39.40	39.40	39.40	39.40	32.80t	6
7	35.40	35.40	35.40	35.40	35.30	32.80	7
8	29.20	29.10	29.10	29.10	29.00	28.90	8
9	24.70	24.70	24.60	24.60	24.50	24.40	9
10	9.5mx	21.30	21.30	21.20	21.10	21.00	10
12	22.60t	16.60	16.50	16.50	16.40	16.30	12
14		12.1mx	13.50	13.40	13.30	13.20	14
16		16.50t	14.7mx	11.20	11.00	10.90	16
18			12.60t	17.3mx	9.40	9.30	18
20				10.00t	19.9mx	8.00	20
22					8.10t	7.00	22
24						22.5mx	24
26						6.70t	26

1. 上表に示す定格総荷重は、転倒荷重の78%以内、移動式クレーン構造規格で定める前方安定度以上、およびISO4305に準拠した値です。
2. 実際につり上げられる荷重は、上表の定格総荷重から「主フック+補フック」等のつり具一切の質量を差し引いた値です。
3. □太線内の値は強度に基づいています。
4. 作業半径とは、荷をつった状態での旋回中心からつり荷の重心までの水平距離です。
5. カウンタウエイトは標準仕様（28.2 t）、ロアウエイトは4.05 tです。
6. 作業を行うときは、必ずサイドフレームを規定位置まで拡張してください。
7. 巻上ロープ掛数と定格総荷重の最大値は下表のとおりです。ロープ掛数1本掛では使用できません。

フック 容量	定格総荷重の最大値 (t)				
	6本掛	5本掛	4本掛	3本掛	2本掛
80 t	42	35	28	—	—
50 t	—	35	28	—	—
30 t	—	—	—	21	14
11 t	—	—	—	—	—

## ■ 2車補助シーブ



単位：t

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)						作業半径 (m)
	9.5	12.5	15.5	18.5	21.5	24.5	
4.3	10.30	4.9mx					4.3
4.5	10.30	10.30t	5.4mx				4.5
5	10.30	10.30	10.30t				5
5.5	10.30	10.30	10.30		6.5mx		5.5
6	10.30	10.30	10.30	10.30	10.30t	7.1mx	6
7	10.30	10.30	10.30	10.30	10.30	10.30t	7
8	10.30	10.30	10.30	10.30	10.30	10.30	8
9	10.30	10.30	10.30	10.30	10.30	10.30	9
10	10.30	10.30	10.30	10.30	10.30	10.30	10
12	10.8mx	10.30	10.30	10.30	10.30	10.30	12
14	10.30t	13.4mx	10.30	10.30	10.30	10.30	14
16		10.30t	10.30	10.30	10.30	10.30	16
18				9.60	9.45	9.35	18
20				18.6mx	8.15	8.05	20
22				9.20t	21.2mx	7.00	22
24					7.50t	23.8mx	24
26						6.25t	26

1. 上表に示す定格総荷重は、転倒荷重の78%以内、移動式クレーン構造規格で定める前方安定度以上、およびISO4305に準拠した値です。
2. 実際につり上げられる荷重は、上表の定格総荷重から「主フック+補フック」等のつり具一切の質量を差し引いた値です。  
補フック --- 11 t フック (質量 0.37 t)
3. □太線内の値は強度に基づいています。
4. 作業半径とは、荷をつた状態での旋回中心からつり荷の重心までの水平距離です。
5. カウンタウエイトは標準仕様 (28.2 t)、ロアウエイトは4.05 tです。
6. 作業を行うときは、必ずサイドフレームを規定位置まで拡張してください。
7. 使用するフックは、11 t フックです。

■第3 ウインチ使用時の2車補助シーブ付き主ブーム



単位：t

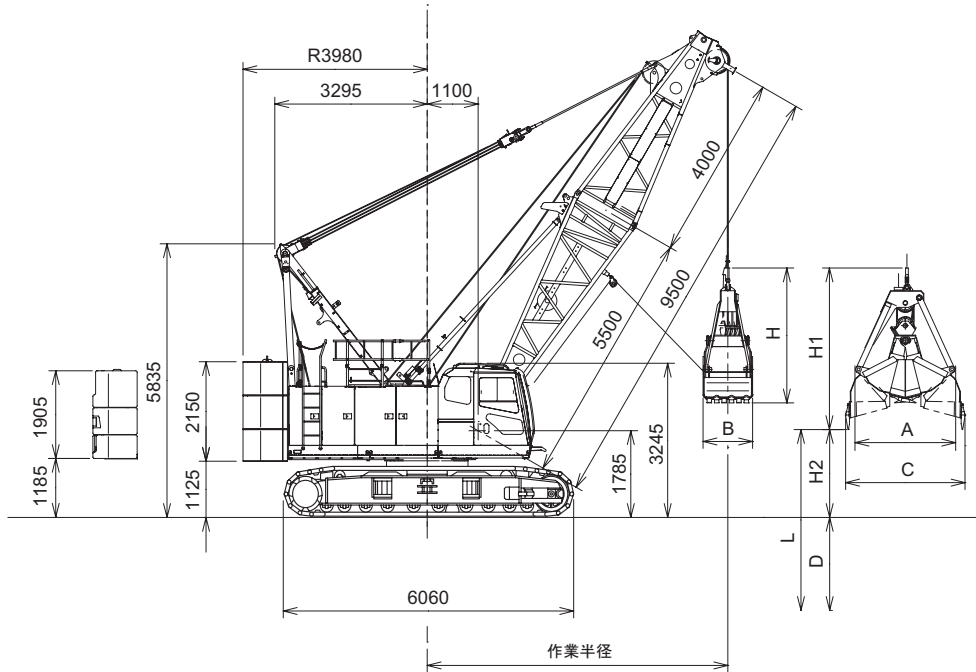
作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)						作業半径 (m)
	9.5	12.5	15.5	18.5	21.5	24.5	
3.4	75.10	3.9mx					3.4
3.5	71.80	66.10t					3.5
4	64.70	64.50					4
4.5	57.70	57.50	57.50				4.5
5	52.10	51.90	51.80	50.90	5.6mx		5
5.5	47.40	47.20	47.20	45.50	43.40t	6.1mx	5.5
6	43.30	43.30	43.00	41.10	39.40	37.50t	6
7	34.40	34.40	34.30	34.40	34.30	34.40	7
8	29.10	29.10	29.00	29.00	28.90	28.80	8
9	24.60	24.70	24.60	24.60	24.40	24.30	9
10	9.5mx	21.30	21.20	21.20	21.10	21.00	10
12	22.20t	16.60	16.50	16.50	16.40	16.30	12
14		12.1mx	13.40	13.30	13.20	13.10	14
16		16.50t	14.7mx	11.20	11.00	10.90	16
18			12.60t	17.3mx	9.30	9.20	18
20				10.00t	19.9mx	8.00	20
22					8.10t	6.90	22
24						22.5mx	24
26						6.70t	26

1. 上表に示す定格総荷重は、転倒荷重の78%以内、移動式クレーン構造規格で定める前方安定度以上、およびISO4305に準拠した値です。
2. 実際につり上げられる荷重は、上表の定格総荷重から「主フック+補フック」等のつり具一切の質量を差し引いた値です。
3. □太線内の値は強度に基づいています。
4. 作業半径とは、荷をつった状態での旋回中心からつり荷の重心までの水平距離です。
5. カウンタウエイトは標準仕様(28.2 t)、ロアウエイトは4.05 tです。
6. 作業を行うときは、必ずサイドフレームを規定位置まで拡張してください。
7. 巻上ロープ掛数と定格総荷重の最大値は下表のとおりです。

フック 容量	定格総荷重の最大値 (t)							
	8本掛	7本掛	6本掛	5本掛	4本掛	3本掛	2本掛	1本掛
80 t	80	77	66	55	44	—	—	—
50 t	—	—	—	50	44	—	—	—
30 t	—	—	—	—	—	30	22	—
11 t	—	—	—	—	—	—	—	11

# クラムシェル仕様

## 寸法図／仕様



### ■作業範囲

主ブーム長さ m	9.5				12.5				15.5				18.5				21.5			
ブーム角度 °	39	45	55	65	35	45	55	65	35	45	55	65	35	45	55	65	35	45	55	65
作業半径 m	9.1	8.5	7.2	5.9	11.8	10.6	9.0	7.1	14.3	12.7	10.7	8.3	16.7	14.8	12.4	9.6	19.2	16.9	14.1	11.0
許容グロス質量 t	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
揚程 L (D + H2) m	36.0	36.8	37.9	38.8	37.2	38.9	40.4	41.6	38.9	41.1	42.9	44.3	40.6	43.2	45.3	47.0	42.4	45.3	47.8	49.7
最大掘削深さ D m	36																			
開口地上高 H2 m	0.0	0.8	1.9	2.8	1.2	2.9	4.4	5.6	2.9	5.1	6.9	8.3	4.6	7.2	9.3	11.0	6.4	9.3	11.8	13.7

### ■仕様

クラムシェル仕様	
バケット容量	m <sup>3</sup> 2.5
クラムシェル許容グロス質量	t 10.0
ブーム長さ	m 9.5 ~ 21.5
最大掘削深さ	m 36
支持ロープ速度*	m/min 75 *
開閉ロープ速度*	m/min 75 *
ブーム起伏ロープ巻上速度*	m/min 68 *
ブーム起伏ロープ巻下速度	m/min 68
接地圧	kPa (kgf/cm <sup>2</sup> ) 100.6(1.03)
全装備質量	t 約 84.5

#### 【注】

- \*印は負荷により速度変化します。
- 単位は、国際単位系 (SI) による表示です。( ) 内は、従来の単位表示を参考値として併記しました。

### ■バケット

容量 (m <sup>3</sup> )	質量 (t)	A (mm)	B (mm)	C (mm)	H (mm)	H1 (mm)
2.5	5.5	2,880	1,400	3,450	4,180	5,130

### ■定格総荷重表

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)				
	9.5	12.5	15.5	18.5	21.5
5.9	10.00				
6	10.00				
7	10.00	7.1m x 10.00t			
8	10.00	10.00	8.3m x 10.00t		
9	10.00	10.00	10.00	9.6m x 10.00t	
10	9.1m x 10.00t	12.50	10.00	10.00	11.0m x 10.00t
12		11.8m x 10.00t	10.00	10.00	10.00
14			10.00	10.00	10.00
16			14.3m x 10.00t	10.00	10.00
18				16.7m x 10.00t	9.45
19.2					8.65

- 作業半径は負荷時における旋回中心からつかみ物を含むバケットの重心までの水平距離です。
- クラムシェル作業の定格総荷重は、転倒荷重の70%以内です。
- 定格総荷重は次式による上限を示すもので、この値を超えないようにつかみ物に応じてバケットを選定してください。  
 定格総荷重 = バケット容量 (m<sup>3</sup>) × つかみ物密度 (t/m<sup>3</sup>) + バケット質量 (t)
- つかみ物の種類により容積の異なるバケットを使用する場合でも上表の定格総荷重を超えてはなりません。
- カウンタウエイトは、標準仕様 (28.2 t)、ロアウエイトは 4.05 t です。
- 作業を行うときは、必ずサイドフレームを規定位置まで拡張してください。



# 分解時の質量と外形寸法

## 質量・外形寸法一覧表

輸送に際しては、関係法規を順守してください。  
「質量」は1ユニットあたりの質量を示しています。

分解時の質量と外形寸法

本体	個数	外形寸法 (mm)	質量 (kg)
本体 下部ブーム付 フロントウインチワイヤロープ付 クローラ付 (上部旋回体 補助ウエイト付) (ロアウエイト付)	1		47700
本体 フロントウインチワイヤロープ付 ブーム起伏ドラムワイヤロープ付 クローラ付 上部スプレッド付 下上部スプレッド付 (上部旋回体 補助ウエイト付) (ロアウエイト付)	1		46100
本体 下部ブーム付 フロントウインチワイヤロープ付 ブーム起伏ドラムワイヤロープ付 上部スプレッド付 下部スプレッド付 (上部旋回体 補助ウエイト付)	1		28400
本体 フロントウインチワイヤロープ付 ブーム起伏ドラムワイヤロープ付 上部スプレッド付 (上部旋回体 補助ウエイト付)	1		26800
クローラ (ASSY)	2		7600
カウンタウエイト A (標準)	1		9150

- ・ハウス上面ハンドレール付きの場合は、本体質量が 100 kg 増加します。
- ・キャットウォーク付きの場合は、本体質量が 215 kg、上部旋回体幅が 210 mm 増加します。

## 分解時の質量と外形寸法

本体	個数	外形寸法 (mm)	質量 (kg)
カウンタウエイト B、C (標準)	2		9500
カウンタウエイト A (オプション)	1		9200
カウンタウエイト B (オプション)	1		9100
カウンタウエイト C (オプション)	1		9900
ロアウエイト	2		2020
補助ウエイト	1		1500

分解時の質量と外形寸法

本体	個数	外形寸法 (mm)	質量 (kg)
上部スプレッダ	1		285
下部ブーム コネクティブ付 バックストップ付	1		1620
上部ブーム ペンダントロープ付	1		1380
3 m 中間ブーム コネクティブ付 ペンダントロープ無し	1		330
6 m 中間ブーム コネクティブ付 ペンダントロープ無し	1		550
9 m 中間ブーム コネクティブ付 ペンダントロープ無し	1		755
補助シーブ (1車)	1		370
補助シーブ (2車)	1		435

## 分解時の質量と外形寸法

本体	個数	外形寸法 (mm)	質量 (kg)
80tフック	1		1050
50tフック	1		900
30tフック	1		730
11tフック	1		370

# 装備品一覧

## 標準装備・オプション一覧

○：標準装備 ●：オプション -：設定無し

項 目		クレーン仕様	クラムシェル仕様
下部走行体	800mm 一体シュー	○	○
	クローラ伸縮装置	○	○
	昇降ステップ	○	○
	ジャッキ用本体配管	○	○
	ジャッキ	●	●
	シュー緊張装置（油圧式）	●	●
上部旋回体	フリー増速措置	●	●
	フロント、リヤフリー付ウインチ（ブレーキモード切替スイッチ付）	○	○
	第3ウインチ（φ 22.4mm フリー付き、ロープ不含）	●	-
	3400mm 幅製缶製カウンタウエイト	○	○
	3200mm 幅製物製カウンタウエイト	●	●
	キャブ昇降キャットウォーク	○	○
	アンダーカバー（ベッド下面）	○	○
	前照灯（2灯）	○	○
	バックミラー（左右）	○	○
	A フレーム昇降シリンダ	○	○
	集中給脂装置（A フレームアクスル、旋回輪用）	○	○
	ドラムフランジカバー	○	○
	オートアイドルストップ	○	○
	エコウインチ	○	○
	ドラムミラー	●	●
	ドラムライト	●	●
	ウインチロープ押さえ（フロントウインチ）	●	●
	ウインチロープ押さえ（リヤウインチ）	●	●
	キャットウォーク（折畳式・左右）	○	○
	ハンドレール（折畳式）	○	○
電動燃料ポンプ	●	●	
キャブ	エアコン	○	○
	サンバイザ	○	○
	サンシェード	○	○
	ウインドウォッシュャ付ワイパ（前窓、天窓）	○	○
	マイク&スピーカ	○	○
	AM/FM ラジオ（時計付）	○	○
	室内灯	○	○
	カップホルダ	○	○
	24V 電源ソケット（2個）	○	○
	フロアカーペット	○	○
	水準器（運転室内）	○	○
	アームチェアレバー	○	○
	クロス操作レバー（レバーロック不付）	●	●
	フロント操作レバー（レバーロック付）	●	●
	フロント、リヤ操作レバー、ブレーキペダル入替え	●	●
	アクセルグリップ	○	○
	アクセルペダル（右側）	●	●
	ウインチ回転感知装置（フロント、リヤ、起伏） <sup>※1</sup>	○	○
	速度制御ダイヤル（フロント、リア、起伏、旋回）	○	○
	ブーム起伏操作ペダル <sup>※2</sup>	●	●
	旋回ブレーキ操作ペダル <sup>※2</sup>	●	●
	消火器（ABC4号）	●	●
	扇風機	●	●
	燃焼式ヒータ	●	●
	脱出用ハンマ	○	○

※1 クロス操作レバー、フロント操作レバー時は装備できません。

※2 同時に取付けることはできません。

○：標準装備 ●：オプション ー：設定無し

項目		クレーン仕様	クラムシェル仕様	
ブーム、フック類	9.5m 基本ブーム (下部ブーム：5.5m、上部ブーム：4m)	○	○	
	3m 中間ブーム	●	●	
	6m 中間ブーム	●	●	
	9m 中間ブーム	●	●	
	補助シーブ (1車) [補助シーブ、フック過巻防止装置]	●	ー	
	補助シーブ (2車) [補助シーブ、バケット過巻防止装置]	●	ー	
	80t フック (4車)	○	ー	
	50t フック (2車)	●	ー	
	30t フック (1車)	●	ー	
11t フック	●	ー		
ワイヤロープ	フロントウインチ (φ 26)	モノロープ EP 3XF (40)	○	● <sup>※3</sup>
		IWRC 6XWS (31)	ー	○ <sup>※3</sup>
	リヤウインチ (φ 26)	モノロープ EP 3XF (40)	●	● <sup>※4</sup>
		IWRC 6XWS (31)	ー	○ <sup>※4</sup>
	第3ウインチ (φ 22.4)	XP IWRC6XWS (31)	●	ー
ブーム起伏ウインチ (φ 16)	IWRC 6XP-WS (31)	○	○	
安全装置	過負荷防止装置 (M/L)	○	○	
	M/L 外部表示灯	○	○	
	ゲートロックレバー	○	○	
	個別ウインチ操作レバーロック (フロント、リヤ、起伏、走行) <sup>※5</sup>	○	○	
	オートドラムロック (起伏)	○	○	
	ウインチドラムロック (フロント、リヤ)	○	○	
	旋回ロック	○	○	
	旋回警報装置	○	○	
	走行警報装置	○	○	
	自動スローダウン (緩停止)	○	○	
	ブーム過巻防止装置	○	○	
	第2過巻防止装置	○	○	
	ボイスアラーム	○	○	
	旋回ブレーキ掛け忘れ防止装置	○	○	
	エンジン非常停止スイッチ (キャブ内)	○	○	
	揚程計	○	○	
	フック過巻防止装置	○	●	
	過負荷防止装置 (M/L) モード切替装置 (右ハウス内)	●	○	
	旋回中立フリー/ブレーキモード切替	○	○	
	旋回角度制限装置	●	●	
	風速計	○	ー	
	無線通話装置 (1対2)	●	●	
	ドラム&後方監視カメラ (3台)	●	●	
天窓ガード	●	●		
共通部品	ブームバックストップ	○	○	
	ブーム角度計	○	○	
	ブームつりピース	○	○	
	リモートセンシング (携帯通信端末・データロギング装置)	○	○	
	カウンタウエイト自力着脱装置 ※ 3200mm 幅鋳物製カウンタウエイトに対応	●	●	
	減少カウンタウエイト仕様	●	ー	
	分解組立用玉掛ワイヤ (カウンタウエイト、クローラ用)	●	●	
	スカイウォーク (スタンション付：9mのみ2本)	●	ー	
	上部ブーム下面バッファ (プロテクタ)	●	●	
	荷重表銘板 (ホワイトボード、下部ブーム取付)	●	ー	
	差込式社名銘板 (本体両側面)	●	●	
	分割式ロープガイド	●	●	
	開閉・支持ロープ外れ防止装置	ー	○	
	油圧タグライン (6 x Fi (29) φ 10mm x 45m)	● <sup>※6</sup>	○	
	リーピングウインチ (4 x F (30) φ 8mm x 250m)	● <sup>※6</sup>	ー	
	リーピングウインチ兼用油圧タグライン	油圧タグライン用 (6 x Fi (29) φ 10mm x 45m)	● <sup>※6</sup>	ー
		リーピング用 (6 x Fi (29) φ 10mm x 160m)	● <sup>※6</sup>	ー
	エアクリーナダブルエレメント	○	○	
	追加予備品 (作動油フィルタ)	●	●	
	追加工具 (大型ハンマ、クローパー、タガネ)	●	●	
その他	標準付属工具	○	○	
	標準予備品	○	○	

※3 開閉ロープ (φ 26 mm × 69 m) です。開閉、支持ロープ長さは 21 m ブーム、掘削 12 m を基準としています。

※4 支持ロープ (φ 26 mm × 62 m) です。開閉、支持ロープ長さは 21 m ブーム、掘削 12 m を基準としています。

※5 クロス操作レバー時は、フロント、リヤ、起伏に操作レバーロックが付きません。

※6 リーピングウインチ単品と油圧タグライン単品の同時取付けは都度お問い合わせ下さい。

① 油圧タグライン (最大ラインプル：2.9kN (300kg))

② リーピングウインチ (最大ラインプル：11.8kN (1,200kg))

③ リーピングウインチ兼用油圧タグライン

(最大ラインプル：油圧タグライン時 1.4kN (150kg) / リーピングウインチ時 2.9kN(300kg))



- カタログに掲載した内容は、予告なく変更することがあります。
- 本機の使用にあたっては取扱説明書を必ずお読み下さい。
- 機械を離れるときは、必ず作業装置を接地させるなどして、安全に心掛けて下さい。
- つり上げ荷重5トン以上の移動式クレーンの運転には「移動式クレーン運転免許証」が必要です。  
また、クレーン以外で使用する際は、該当する運転資格または講習等の終了証の取得者に限ります。

---

お問い合わせは…

## 住友重機械建機クレーン株式会社

本社：東京都台東区東上野6丁目9番3号  
Tel:03-3845-1396 Fax:03-3845-1394 <http://www.hsc-cranes.com>